

2015年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	プログラミングI演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	小林順						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・Java言語によるプログラムの作成から実行までの作業内容が実際に出来る。 ・変数の役割や型について理解し、プログラムを作成できる。 ・式や演算子を理解し、プログラムを作成できる。 ・変数と制御構造を用いた基本的なプログラム(教科書の例題と同程度)を作成できる。 						
日程と内容	<p>第1回：本講義のガイダンスを行う。Javaによるプログラム作成の手順と画面への出力についての演習を行う。</p> <p>第2回：インデント、コメントのつけ方、文字列・文字・数値リテラル、特殊文字について演習する。(2.2, 2.3)</p> <p>第3回：変数の宣言および代入方法、キーボードからの入力方法について演習する。(3.1, 3.2, 3.3, 3.4, 3.5, 3.6)</p> <p>第4回：式と演算子の種類と使い方について演習する。(4.1, 4.2, 4.3, 4.4)</p> <p>第5回：if文、if~else文と関係演算子について演習する。(5.1, 5.2, 5.3, 5.4)</p> <p>第6回：復習</p> <p>第7回：switch文について演習する。(5.5)</p> <p>第8回：論理演算子について演習する。(5.6)</p> <p>第9回：for文について演習する。(6.1)</p> <p>第10回：while文について演習する。(6.2)</p> <p>第11回：文におけるネストについて演習する。(6.4)</p> <p>第12回：break、continueについて演習する。(6.5)</p> <p>第13回：総合演習</p> <p>第14回：総合演習</p> <p>第15回：総合演習</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題 演習	100%		計		100%	
授業到達目標の達成度	2,3名の学生以外は、完全に達成できたと思われる。						
反省点	今年度からmoodleで課題提出を受け取るようにしたため、教員は授業中はほぼ教員用PCの前に張り付くことになった。その結果、課題に取り組んでいる学生の様子を十分に確認することができなかった。						
来年度の計画	来年度この授業は開講されない。						
授業評価アンケートに対するコメント	特になし。						
履修登録者数	19名	定期試験 受験者数		合格者数	18名	合格率	18000%